

**令和元年度  
第1回**

**関市総合計画審議会  
会議録**

(令和元年12月19日)



# 第1回関市総合計画審議会

## 1 日 時

令和元年12月19日（木曜日） 10時00分～12時00分

## 2 場 所

関市役所 6階 大会議室

## 3 出席者

委員（15名）

（敬称略、順不同）

区 分	氏 名	選 出 団 体 名
1号委員	岩田 幸子	関市農業委員会
〃	奥村 陽子	関市教育委員会
2号委員	長尾 始	関市自治会連合会
〃	澤井 基光	関市社会福祉協議会
〃	江崎 久夫	関市老人クラブ連合会
〃	栗倉 元臣	関商工会議所
〃	小島 祐治	関商工会議所
〃	内藤 洋子	関市地域女性の会連合会
〃	山内 美貴子	洞戸地域団体
〃	高井 久美子	板取地域団体
〃	櫻井 京子	武芸川地域団体
3号委員	◎ 市橋 正樹	中部学院大学
〃	石黒 啓司	岐阜医療科学大学
4号委員	○ 高井 澄恵	公募
〃	安田 銀吾	公募

◎：会長、○副会長

事務局（関市 6名）

市長公室長 井上 敬一 企画広報課長 森川 哲也  
企画広報課 鷺見 幸信 山田 知義 横山 陽平

#### 4 欠席者

委員（5名）

（敬称略、順不同）

区 分	氏 名	選 出 団 体 名
2号委員	土屋 泰弘	関市消防団
〃	大野 武志	岐阜県関刃物産業連合会
〃	粥川 久美子	関市 PTA 連合会
〃	多治見 敦子	武儀地域団体
〃	波多野 清美	上之保地域団体

#### 5 次 第

1 開会

2 委員委嘱

3 あいさつ

4 議題

（1）関市人口ビジョンについて

（2）第2期関市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

5 閉会あいさつ

午前 10 時 00 分 開会

## 1 開会

< 関市民憲章の唱和 >

< 事務局より、総合計画審議会の設置条例第 6 条第 2 項の規定により審議会の成立の報告 >

## 2 会長あいさつ

(会長)

本日の議題は「関市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について議論を行っていただく。この計画は、平成 27 年度から始まり、今年度で 5 年目として最終年度を迎える。市では、新たな総合戦略として、第 2 期総合戦略（案）を策定したため、具体的な内容の説明を行ってもらう。

委員の皆さまには、忌憚のないご意見、ご提案をいただき、市側も審議会の意見を反映した計画となるようお願いしたい。

< 議事録署名者に長尾委員、澤井委員が決定 >

## 3 議題

(1) 関市人口ビジョンについて

(会長)

「議題 4 (1) 関市人口ビジョンについて」、事務局から説明いただく。

< 事務局より「議題 4 (1) 関市人口ビジョンについて」資料①に基づき説明 >

(会長)

事務局から説明があったが、それについてご意見を伺いたい。

(委員)

人口や地域を維持していくためには人材育成が大切

(委員)

地域を作る必要がある。

(委員)

今後ますます増加していく高齢者を考えると公共交通の利用のしやすさが必要である。デマンドバスの拡充を望む。

(委員)

やはり地域には公共交通の拡充が必要であるためお願いしたい。

(委員)

同じ意見で、私たちが今後も変わらず地域で住み続けていくためには公共交通の利用のしやすさが重要である。

(委員)

若者の就農者促進対策の強化も必要である。

(会長)

私からの質問をしたい。人口動態のうち P10 社会動態が社会減の傾向になっていたところ、H30 は特に転入数が大幅に上昇し社会増となっているが、この理由はどのようなものか。

(事務局)

外国人の影響が大きいと思われます。

(会長)

P18 の結婚の状況によると、男女とも未婚率が上昇しているが、未婚対策は実施しているのか。

(事務局)

生涯学習課において婚活事業を実施している。

(委員)

P9 の地域ごとの推計人口をみても、特に高齢化率が高まる洞戸・板取地域の西ウイングと武儀・上之保地域の東ウイングの高齢者対策が必要なのでは。

情報通信技術が発達した現在、スマートフォンなどを通じて全世界から様々な情報が次々といつでも入る状況において、結婚や異性に興味を持たない若者が増えている。これも、未婚率が上昇している原因と考えられる。

(委員)

上之保地域も人口減少、少子高齢化が深刻な状況である。

(委員)

P22 の市民のアンケート調査の結果であるが、公共交通が不便だからとの理由が非常に高いが、公共交通の満足度が低いのは確かなのか。

(事務局)

市民満足度調査からはその傾向になっている。

(2) 第2期関市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

(会長)

「議題4 (2) 第2期関市まち・ひと・しごと創生総合戦略について」事務局から説明いただく。

<事務局より「議題4 (2) 第2期関市まち・ひと・しごと創生総合戦略について」資料②に基づき説明>

(会長)

事務局から説明があったが、それについてご意見を伺いたい。

(委員)

P8 のダイバーシティ・女性活躍推進事業の育休バンクは新規の取組であるか。

(事務局)

2018年度から始まった事業で、育児休業を取る女性の代わりに、育児休業の間だけ働ける人材を登録しておく制度。

(委員)

関市の枠を超えたインフラ整備、企業誘致などを積極的に行っていただきたい。

(委員)

I Tやベンチャー企業の誘致を積極的に行ったら良い。また、市内は宿泊場所が少ないため、民泊の推進が必要。

保育の無償化が始まったが、今後、保育園の給食の無償化や未満児の無償化など先進的な取組、農業イベントの実施、移住定住に関連した農地の利用促進を進めてもらいたい。

(委員)

特に農業については規制が厳しい。土地を所有していても農地であるため宅地にできないことも、Uターンの足かせになっているはず。規制緩和も重要である。

(委員)

出生から未就学児まではいろいろなメニューがあるが、小中高生の子を持つ親世代からすると支援メニューが少ない。洞戸地域の遊び場が少ない。

(委員)

公共交通の満足度が低い理由に鉄道の整備が十分でないことが考えられる。非常に難しいとは理解するが、鉄道の整備が拡充することを希望する。また、外食時に飲酒をしても帰りのバスがないため、代行運転を利用する機会が多い。もっと外食により経済効果を高めるためには、代行運転の補助制度の創設などしてもらえると助かる。

(委員)

もっと外から来やすい環境づくりが必要。

(委員)

若者の声を反映することはもちろん、他世代間の声を吸い上げ、計画に反映していくことが必要。

(会長)

委員の皆さまには、貴重なご意見をいただきありがとうございました。事務局におきましては、今日の意見を参考に第2期総合戦略に生かしていただくようお願いしたい。

(事務局)

「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、本日の意見を反映させて修正をする。修正案を再度1月中を目途に委員に郵送するので、確認いただくとともに、書面表決によって委員の承認をいただきたい。

では最後に、市長公室長の井上からごあいさつ申し上げます。

## 5 閉会あいさつ

(市長公室長)

本日のお礼を伝える。

午後0時00分 閉会